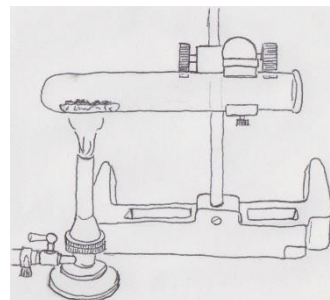


休業中の追加課題（2年用）その2

1 これまでの家庭学習の内容が理解できているか、活用することができるか、次の問題を解いて確認しよう！

問1 右の図のように装置を組み立て、酸化銀を加熱する実験を行った。ダート君は、この実験前に、酸化銀という名前から、この物質は酸素と銀でできていると予想した。これについて、次の各問いに答えなさい。



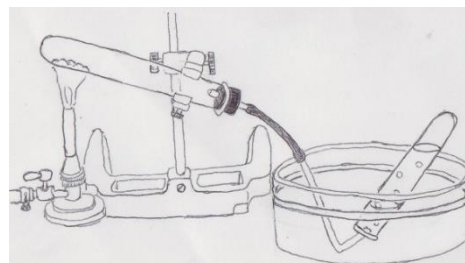
(1) この実験から酸素が生じることを確かめるためにはどのような操作をすればよいか。また、そのときどのような結果となるか答えなさい。《完答》

操作)

結果)

(2) 実験後、アルミホイル中の黒い酸化銀は、白い物質に変化した。この物質が銀（金属）であることを確かめるにはどうすればよいか。その方法を一つ答えなさい。

問2 右の図のように装置を組み立て、炭酸水素ナトリウムを加熱する実験を行った。この実験について、次の各問いに答えなさい。



(1) 加熱する試験管の口を少し下げるのはなぜか、理由を答えなさい。

(2) このとき、発生した気体は何ですか。その気体名とそれを確かめる方法を答えなさい。《完答》

気体名)
確認方法)

(3) 実験を終え、火を止める前にしなければならないことは何ですか。

2 次の語句について、教科書を参考にして、その意味をまとめよう！教科書以外の資料やインターネット等を調べて、語句を使った活用例文を書き加えたり、関係している図やグラフ等を書いたりしてもいいです。

語句	意味や活用例	教科書 ページ
化合		32 ~34
硫化物		36
化学反応式		37
鉄と硫黄の化合を表す化学反応式		37
酸化銀の分解を表す化学反応式		40
錬金術		41
酸化		42 ~44
酸化物		44
マグネシウムの燃焼を表す化学反応式		45

語句	意味や活用例	教科書 ページ
炭素の燃焼を表す化学反応式		46 47
水素の燃焼を表す化学反応式		47
メタンの燃焼を表す化学反応式		48
不完全燃焼		49
還元		52
酸化銅と炭素の混合物から銅をとり出す化学反応式		53 54
質量保存の法則		59 ~61
発熱反応		68 ~70
吸熱反応		71 72
反応熱		72

2年 名前 ()